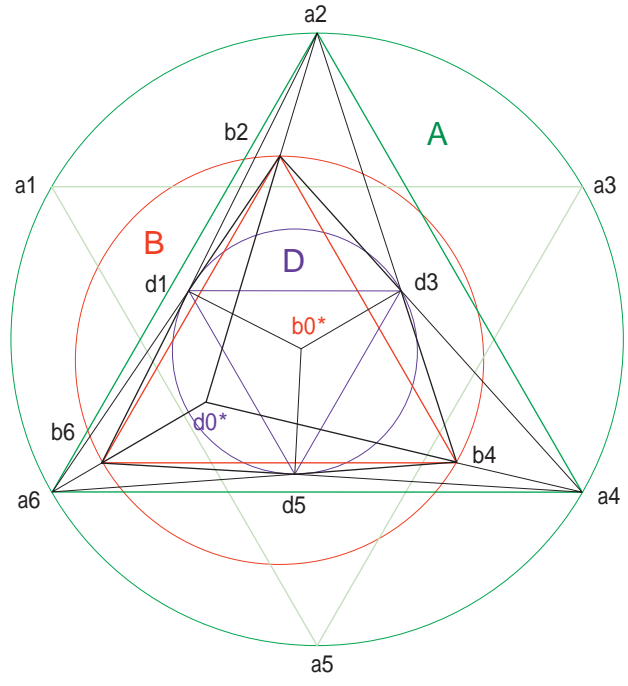


正三角形AとBの積を差で割ると正三角形Cが生まれ
積を和で割ると正三角形Dが生まれる

pronty45/30/18=A/B/D
(a1.a3.a5)を(a2.a4.a6)に反転



<正三角形Dの中心は立方体の中心である>

大きさの違う正、逆の正三角形AとBの頂点を結ぶ延長線は、正三角形Cの3つの頂点に交わり、正三角形AとBの対角線の交点は、正三角形Dの中心となる。このことは prontyA/B/Cの比と距離を持つ3つの正逆の正三角形は、それぞれの頂点と頂点を結ぶ関係、prontyA/B/Dは、正三角形AとBの頂点と正三角形Dの中心を結ぶ関係となり、正三角形Dの中心(d0)は正三角形A.Bがつくる立方体(a1.b2a3.b4.a5.b6.b0*a0*)の中心となる。又、prontyA/B/DのAの正三角形を正逆反転すると、正三角形Aは正三角形BとDの焦点となり、prontyA/B/Cと同じ3つの正三角形の頂点と頂点を結ぶ関係となる。